

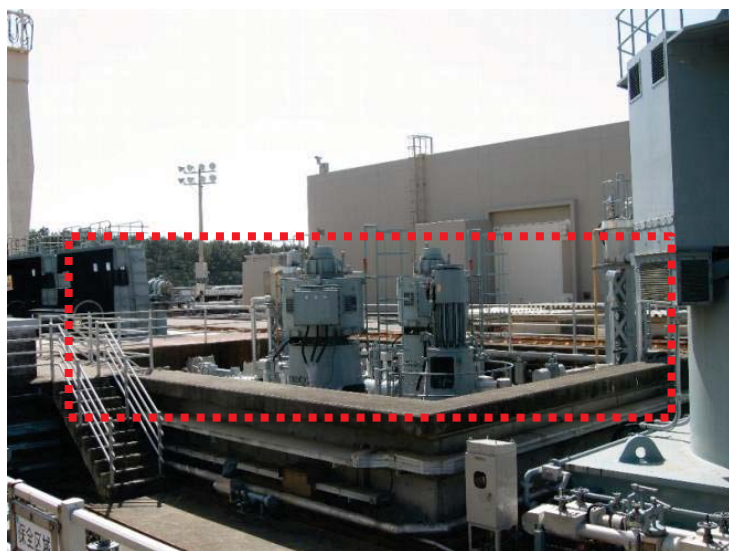
海水取水ポンプエリアへの防水壁の設置【当社の自主的な対策】

津波発生時に、取水槽など海につながっている箇所から敷地内に水があふれ、原子炉施設の冷却に必要な海水ポンプが浸水し、停止することのないよう、海水取水ポンプの周囲に高さ1.5mの防水壁を設置します。

取水槽他の溢水対策により、津波発生時に、取水槽など海とつながる箇所からの溢水を防止できますが、本対策と合わせ、海水取水ポンプの浸水防止機能を十分に確保することとしています。



4号機海水取水ポンプ（A）系エリア



防水壁設置前



防水壁設置後